

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2001-209966
(P2001-209966A)

(43)公開日 平成13年8月3日(2001.8.3)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 1 1 B	7/135	G 1 1 B	Z 5 D 1 1 9
	7/125	7/125	B

審査請求 未請求 請求項の数15 O L (全 14 頁)

(21)出願番号 特願2000-17336(P2000-17336)

(22)出願日 平成12年1月26日(2000.1.26)

(71)出願人 000005016

パイオニア株式会社

東京都目黒区目黒1丁目4番1号

(72)発明者 大滝 賢

埼玉県鶴ヶ島市富士見6丁目1番1号

パイオニア株式会社総合研究所内

(74)代理人 100079119

弁理士 藤村 元彦

Fターム(参考) 5D119 AA01 AA04 AA41 BA01 CA13

DA01 DA05 EA02 EA03 EC45

EC47 EC48 FA05 FA08 JA10

JA30 JA32 JA44 JA47 JB02

KA02

(54)【発明の名称】 光ピックアップ

(57)【要約】

【課題】 対応波長の異なる光ディスク又は記録面に対し記録再生可能な小型化に適した光ピックアップを提供する。

【解決手段】 第1波長を有する第1光ビームを出射する半導体レーザの第1の光源と、第1波長より長い第2波長を有する第2光ビームを出射する半導体レーザの第2の光源と、第2波長より長い第3波長を有する第3光ビームを出射する半導体レーザの第3の光源と、第1、第2及び第3光ビームの光路を共通化させる光軸結合素子と、第1、第2及び第3光ビームを記録媒体の情報記録面に集光させる集光レンズと、を備えた光ピックアップであって、第1、第2及び第3の光源から集光レンズまでの光路中に配置されかつ光路の中心に配置された回折対称中心軸を有する回折格子を含む回折光学素子を備え、回折格子は、集光レンズを介して、第1及び第2光ビームについては絶対値が1次以上の回折光を情報読取光又は情報記録光として集光し、第3光ビームについてはゼロ次の回折光を情報読取光又は情報記録光として集光せしめる断面形状を有する。

